

平成20年9月9日
中部地方整備局災害対策本部

お知らせ

1. 件名

【速報】9月2日からの豪雨による岐阜県西部、三重県北部の土砂災害緊急点検

2. 概要

9月2日から続く降雨により、木曾川水系揖斐川流域を中心に長時間にわたり記録的な降雨となりました。

この降雨により岐阜県西部、三重県北部を中心に土砂災害が発生しており、岐阜県・三重県両県土整備部より点検依頼があったことから、中部地方整備局では、計31名の土砂災害危険箇所の緊急点検チームを派遣し、緊急点検を実施しました。

3. 調査内容

- 1) 調査時期 岐阜県：平成20年9月4日（木）～8日（月）
三重県：平成20年9月5日（金）～8日（月）
- 2) 調査場所 岐阜県揖斐郡揖斐川町・池田町、不破郡垂井町
三重県いなべ市、三重郡菟野町
- 3) 点検内容 土石流危険渓流の災害状況を確認し、二次災害の危険性を判断し、今後の対応方法について評価を行う。
 1. ヘリコプターからの上空調査
 2. 踏査により現地調査岐阜県：56渓流 三重県：81渓流
- 4) 点検結果 点検の結果、直ちに応急対応する必要がある箇所を、以下のとおり確認しました。
岐阜県：11箇所 三重県：10箇所
※なお、今回の点検結果は、今後関係自治体に連絡し、復旧のための資料として活用いただく予定です。

4. 配布先

中部地方整備局記者クラブ
岐阜県政記者クラブ
三重県政記者クラブ

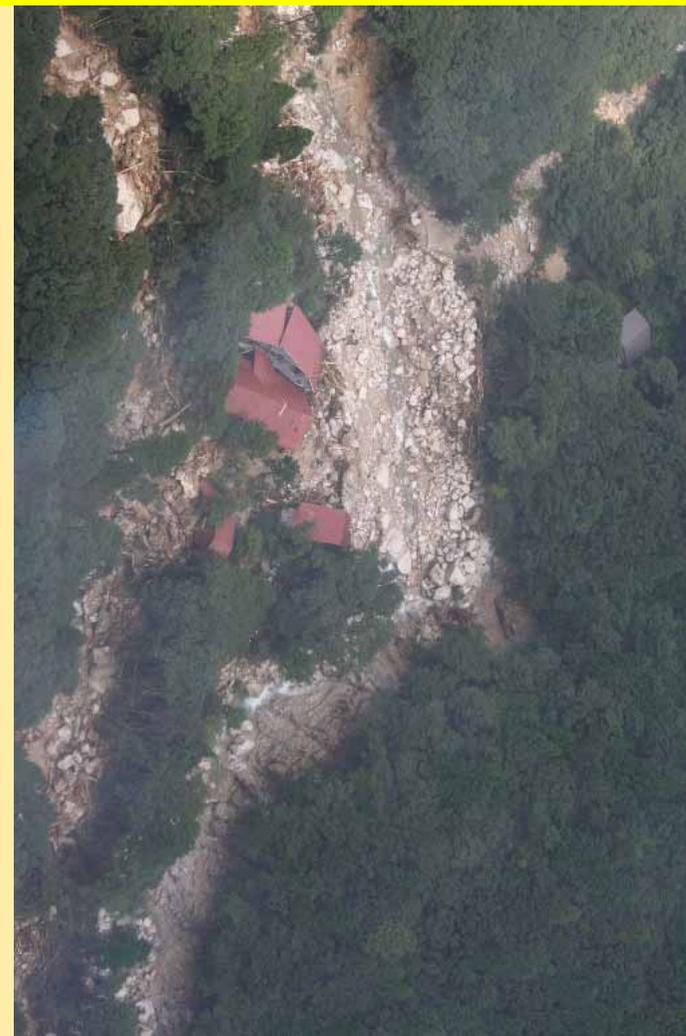
5. 問い合わせ先

中部地方整備局 河川部 河川計画課 課長補佐 伊藤 誠記
052-953-8148

平成20年9月2日～3日の大雨による 国土交通省中部地方整備局の対応について



岐阜県揖斐川町東津汲の土砂災害



三重県菟野町御在所岳付近の土砂災害

中部地方整備局の主な支援活動

9月2日～3日 岐阜県西濃地域(揖斐川町小津:437mm)・三重県北勢地域(菰野町雲母峰:273mm)に集中豪雨発生

9月3日 ヘリコプターによる調査を実施。岐阜県、三重県に情報提供

岐阜県県土整備部長

三重県県土整備部長

三重県菰野町長

土砂災害被害状況調査の要請

中部地方整備局河川部長

調査指示

国土交通省による支援

< 岐阜県 >

9月4日
3班8人体制で越美山系事務所管内の
土砂災害調査を実施

9月5日～8日
6班17人体制で越美山系事務所管内及び
補助区域の揖斐川町春日、池田町、垂井町の
土砂災害調査を実施

9月4日 現地本部班:1班2名、調査班:天竜川上流班・多治見砂防班の2班6名
9月5日 現地本部班:1班2名
調査班:天竜川上流班、多治見砂防班、富士砂防班、新丸山・三重河川班の4班12名
9月8日 調査班:越美山系班:1班3名

調査指示

< 三重県 >

9月5日 16:00～日没
ヘリコプターによる調査
石原菰野町長搭乗。町内の被災状況確認

9月6日 9:30～11:00
ヘリコプターによる調査
80溪流の土砂災害調査箇所を選定

平成20年9月7日～8日
5班15人体制で補助区域のいなべ市、
菰野町の80溪流の土砂災害調査を実施
(中部地整4班、三重県1班)

[中部地方整備局] 現地本部班(菰野町役場):1班3名、調査班:3班9名
(三重県) 調査班:1班3名

中部地方整備局のヘリコプターによる調査

中部地方整備局では、3日に関東地方整備局の支援を受け、関東地整災害対策用ヘリコプター「あおぞら号」を始め2機で岐阜県西濃地域・三重県北勢地域を調査、また、5日、6日には、中部地方整備局の災害対策用ヘリコプター「まんなか号」で三重県北勢地域を調査し、被害状況の収集・把握を実施した。(計4回の調査を実施)



杭瀬川塩田橋付近(大垣市静里町)



相川・大谷川・泥川周辺(大垣市)



御在所岳付近(菰野町)



岐阜県 藤波谷 (揖斐川町東横山)



下谷 (揖斐川町東津汲)

— 9月3日の飛行ルート(2回飛行)
— 9月5、6日の飛行ルート

中部地方整備局による土石流危険渓流の現地調査(岐阜県)

9月4日～8日にかけて揖斐川町31箇所、池田町18箇所、垂井町7箇所の合計56箇所の点検を実施。

直ちに応急対応する必要がある箇所が11箇所確認された。



点検結果

月日	派遣事務所名	A	B	C	合計
9/4	天竜川上流河川	1	3	2	6
9/4	多治見砂防国道	3	1	0	4
9/5	天竜川上流河川	1	1	8	10
9/5	多治見砂防国道	2	2	7	11
9/5	新丸山ダム工事 三重河川国道	1	2	5	8
9/5	富士砂防	2	4	4	10
9/8	越美山系砂防	1	1	5	7
合計		11	14	31	56

- A: 直ちに応急対応するもの
- B: 再調査後対応を決めるもの
- C: 緊急性が低いもの

中部地方整備局による土石流危険渓流の現地調査(三重県)

9月7日～8日にかけて菰野町、いなべ市の計81箇所の点検を実施。
直ちに応急対応する必要がある箇所が10箇所確認された。



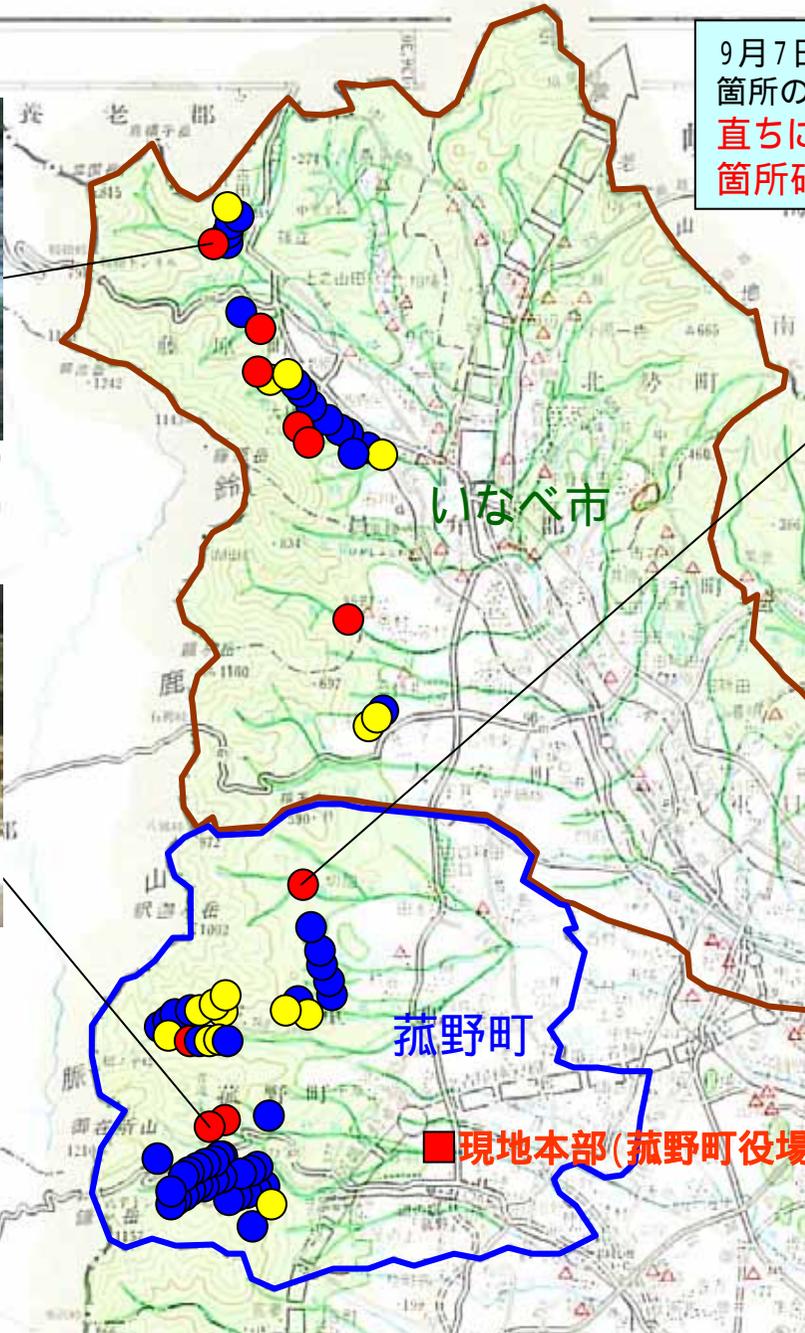
いなべ市(旧藤原町)



朝明川流域 田光川(菰野町)



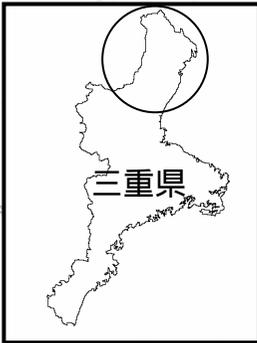
御在所岳周辺(菰野町)



点検結果

月日	派遣事務所名	A	B	C	合計
9/7	庄内川河川	1	1	4	6
9/7	木曾川下流河川	0	6	6	12
9/7	三重河川国道	0	0	16	16
9/6,7	三重県	6	3	2	11
9/8	庄内川河川	1	1	8	10
9/8	木曾川下流河川	2	2	1	5
9/8	三重河川国道	0	2	17	19
9/8	三重県	0	1	1	2
合計		10	16	55	81

- A: 直ちに応急対応するもの
- B: 再調査後対応を決めるもの
- C: 緊急性が低いもの



三重県

中部地方整備局の主な支援活動(被災地域との連携)

9月5日 中部地方整備局長と揖斐川町長が揖斐川町内の土砂災害現場を視察。
また、大垣市長、池田町長と被害情報を共有、各首長より被災箇所調査・復旧について
支援要請を受ける。



揖斐川町長の説明を受ける中部地方整備局長



大垣市長より中部地方整備局へ支援要請



池田町長より中部地方整備局へ支援要請

9月5日 中部地方整備局実施のヘリコプターによる三重県北勢地域の調査に菰野町長が
同乗し、土砂災害現場を調査



被災現場へ出発するまんなか号



まんなか号に搭乗する菰野町長
(中央 ヘルメット着用)

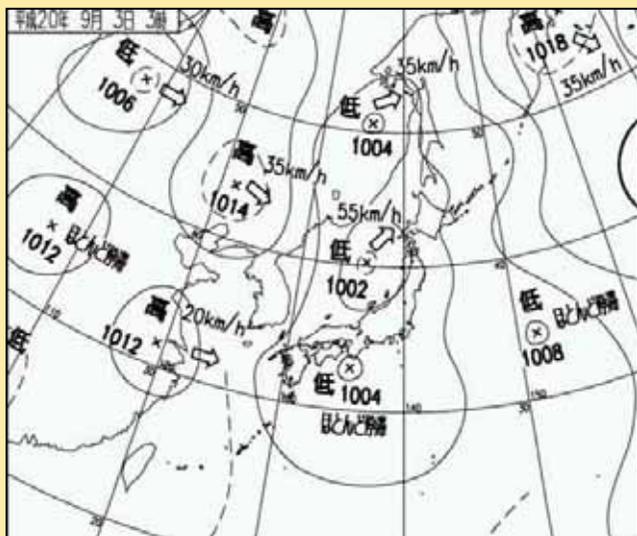


中部地方整備局職員から説明を受ける
菰野町長(右から2番目 ヘルメット着用)

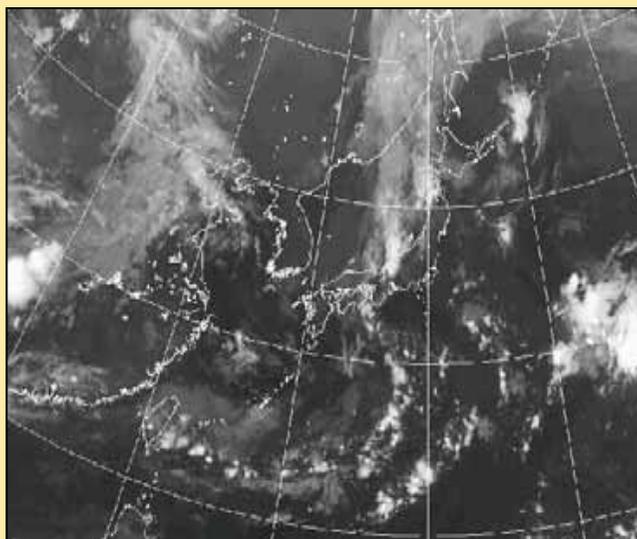
気象概況（参考）

今回の豪雨は、日本海と四国沖にある低気圧の影響で暖かく湿った空気が東海地方や西日本に流れ込み、東海地方や近畿地方では記録的な大雨となった。

9月2日0時から3日15時までの総雨量は、岐阜県揖斐川町小津で437mm、三重県菰野町雲母峰で273mmを記録した。



9月3日3時00分天気図



9月3日3時00分気象衛星

総降水量分布図
平成20年9月2日～3日

